

# RUSE: 文の分散表現を用いた回帰モデルによる機械翻訳の自動評価

P16 嶋中@首都大 梶原@阪大 小町@首都大

- 従来法：表層に基づく素性  
→ **意味が似ていても表層が異なる文に対して誤った評価をしてしまう**
- 提案法：文の分散表現に基づく素性  
→ **表層が異なる文に対しても意味的な近さを評価できる**

## 例：日本語 → 英語翻訳の評価

出力文: This is not a major issue.

参照文: It is nothing major.

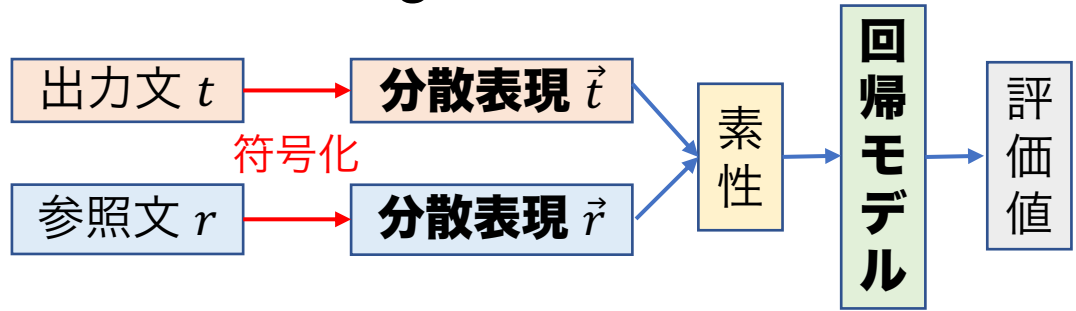
評価	スコア
人手評価	0.892
従来手法	- 0.0734
<b>提案手法</b>	<b>0.554</b>

# RUSE: 文の分散表現を用いた回帰モデルによる機械翻訳の自動評価

Pxx 嶋中@首都大 梶原@阪大 小町@首都大

## Regressor Using Sentence Embeddings

- 汎用的な文の分散表現
- 回帰モデル



文単位とシステム単位の両タスクでWMT2017の最高性能を更新

